

安全報告書



令和2年6月

成田空港高速鉄道株式会社

1 はじめに

当社の成田空港高速鉄道線は、平成3年3月の営業開始以来、当社線の鉄道施設の保守及び保守の管理につきましては、列車を運行する第二種鉄道事業者の東日本旅客鉄道株式会社及び京成電鉄株式会社と一体となって輸送の安全の確保を図っており、第二種鉄道事業者のご協力のおかげで、大きな事故の発生もなく、今日まで、成田国際空港をご利用のお客さま及び従業員等の皆さまのアクセス鉄道として、その使命を果たしています。

第三種鉄道事業者である当社の輸送の安全に対する取り組みとしては、「輸送の安全に関する基本的な方針」において、役職員が遵守すべき安全に関する行動規範を定めるとともに、定期的に現場巡視・点検を実施し、鉄道施設の傷み等についての状況把握に努めています。

第二種鉄道事業者と当社においては、保守及び保守の管理を円滑・適確に行うため、合同で保守連絡会議を毎事業年度2回開催することを定め、鉄道施設の改良・保守工事の計画や実績の報告及び輸送安全に対する緊密な情報交換等を行っています。

当社では空港線両駅をご利用される、すべてのお客さまのホームからの転落や列車との接触を防止するため、安全対策としてホームドア設置工事に着手し、平成30年度に空港第2ビル駅京成線ホームに、令和元年度に空港第2ビル駅および成田空港駅JR線ホームへの設置が完了しました。引き続き令和2年度中に成田空港駅京成線ホームドア設置も完了する予定です。

また、駅の利便性向上のため、空港第2ビル駅において開業以来の懸案事項であったJR二重改札解消、京成中間改札改良、京成線24人乗りエレベーターの増設、全トイレの美化・改修、ホーム・コンコース階の照度アップ等を行いました。

これからも、成田国際空港の鉄道アクセスとして、空港線両駅をご利用されます「お客さまの安全第一」をモットーとして事業を行ってまいります。

成田空港高速鉄道株式会社
代表取締役社長 井手 憲文

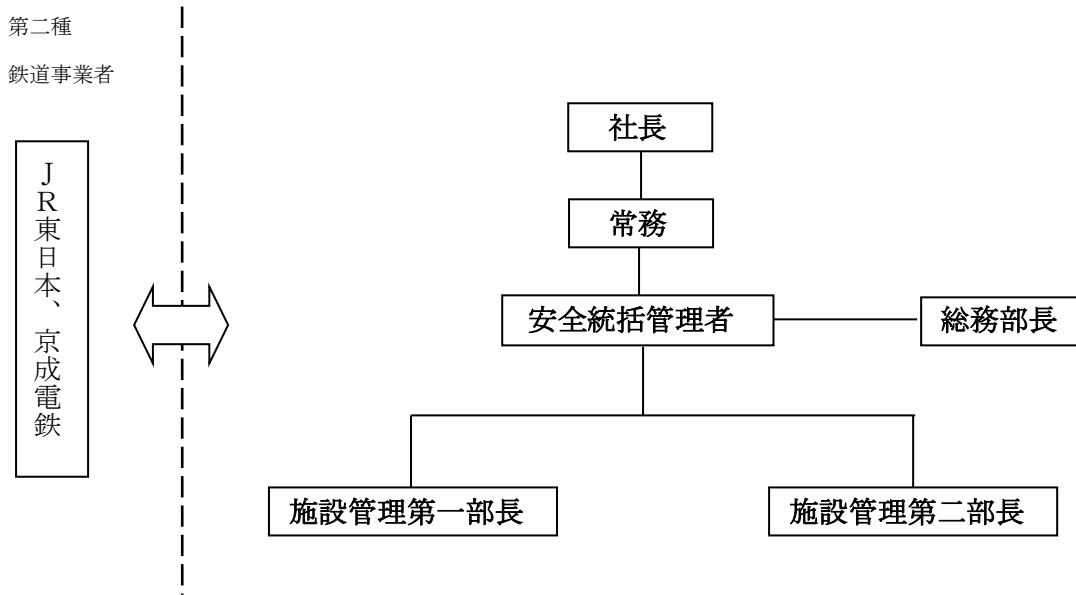
2 輸送の安全に関する基本的な方針

当社は、輸送の安全を確保するための基本的な方針を次のとおり定めました。

1. 社長及び役員は、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、鉄道施設及び社員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針その他事業活動に関する基本的な方針は、次項の規定によるものとし、安全の確保に関する業務の実施状況等を踏まえ、必要に応じ見直します。
2. 輸送の安全に係る社長、役員及び社員の行動規範は、次のとおりとします。
 - (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努めます。
 - (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
 - (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
 - (4) 職務の遂行に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
 - (5) 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとります。
 - (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
 - (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。
3. 第1項の基本的方針に基づく取り組みの実績については、毎年度とりまとめ、安全報告書に含めて公表します。
4. 安全管理体制の内部監査実施要領を策定し、同要領に基づき、定期的に内部監査を実施します。

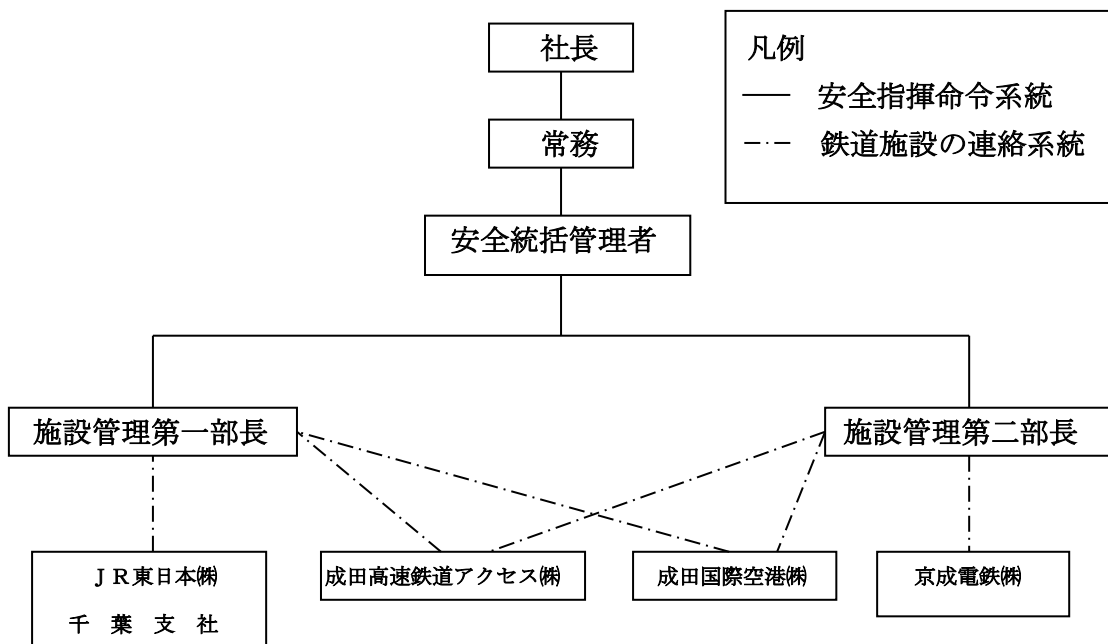
3 安全管理体制

鉄道事業における安全管理体制は次図のとおりです。



4 鉄道施設管理体制

鉄道施設の管理体制は次図のとおりとです。



5 輸送の安全確保のために講じた措置

当社は第三種鉄道事業者であり、列車の運行に関しましては第二種鉄道事業者である東日本旅客鉄道株式会社及び京成電鉄株式会社が行っております。

従って、当社とこれら第二種鉄道事業者との緊密な連携のもとで、輸送の安全確保のための措置を講じました。

(1) 当社の鉄道施設の保守及び保守の管理は、上記2社と締結した「成田空港高速鉄道線の保守及び保守の管理等に関する契約」及び「成田空港高速鉄道線の保守及び保守の管理等に関する覚書」に基づき行っています。

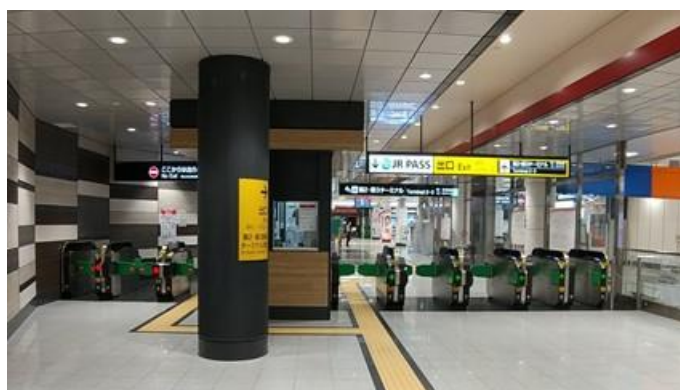
(2) 保守及び保守の管理等を円滑に行うため、事業年度毎に9月期（令和元年度事業報告等9/25開催）及び3月期（令和元年度事業計画等3/4開催）に保守連絡会議を開催しました。

(3) 令和元年度の安全対策としては、空港線両駅のホームをご利用される、すべてのお客さまや大きなトランクのホームからの転落や列車との接触を防止するため、安全対策としてホームドア設置工事に着手し、平成30年度に空港第2ビル駅京成線ホームに、令和元年度に空港第2ビル駅および成田空港駅JR線ホームへの設置が完了しました。引き続き令和2年度中に成田空港駅京成線ホームにもホームドアを設置する予定です。



空港第2ビル駅 JR線ホームドア（昇降式ホーム柵）

(4) さらに駅の利便性向上のため、空港第2ビル駅においてJR二重改札解消や京成中間改札改良および京成線24人乗りエレベーター設置を行いました。



空港第2ビル駅 JR出改札口



空港第2ビル駅 京成線24人乗りエレベーター